

2023 年度 第 3 回 9 月 全国有名国公私大模試 地理 B 採点基準

1 単答記述問題

- ① 誤字，脱字，漢字間違いは 0 点。
- ② 漢字で書くべき用語（例：扇状地）をひらがなで書いてある場合は 0 点。
- ③ 日本の地名（例：茨城県）については漢字で正確に書かれていなければ 0 点。
- ④ 中国・韓国の地名（例：ペキン（北京））については，漢字・カタカナのいずれかで正しく書かれていれば正解とする。
- ⑤ その他の地名や地理用語について，スロヴェニア⇄スロベニア，パキスタン⇄パーキスタンといったカタカナ表記の通念の範囲内での異体に関しては正解と認める。

2 論述問題

以下の設問別加点基準で加点（その他各問題の主旨に適した解答には，適宜加点。ただし，満点は越えない。）



以下の共通減点要素で減点

共通減点要素

- ① 加点要素に関わる誤字脱字および漢字の間違いは 1 点減点。
- ② 字数オーバーは 0 点
- ③ 明らかに文章の構成が誤っている場合，論理が合わない場合などは 1 点減点。
- ④ 指定語句に下線をつける問題で，下線が引き忘れてある場合は 1 問につき 1 点減点。
(指定語句は，解答中のどこかで使用していればよい)

(*減点しなくていい要素，その他の注意)

- ① 加点ポイント以外で誤った記述があった場合，その部分は 0 点だが，減点はしない。
- ② 文章が未完のものは減点しない。
- ③ 以下の基準における加点項目は，内容的に整合性が取れていればよく，字句の順序や表現は必ずしも完全に一致していなくてもよい。

3 採点記号

1	<□□□□>	加点ポイント
2	□□□□x	事実誤認あり
3	□□□□?	文意不明
4	□□✓□□	誤字あり／脱字あり

4 設問別加点要素

- 1) _____ 部分は必須キーワードであり、この表現がなければ加点しない。その他は同義であれば加点する。
- 2) ○○／△△ は「○○でも△△でも可」を意味する。
- 3) 「② (①の説明として)」は、加点ポイント①を正解していなくても、加点ポイント②に該当すれば加点する。

1

問 8 3 点

氷河が運搬した岩屑が、氷河の末端に堤防状に堆積した丘をいう。

【加点ポイント】

①<1 点> 【モレーンの成因 1】

○氷河が岩屑（岩石／土砂）を運搬／氷河が岩屑（岩石／土砂）を削り取った

②<1 点> 【モレーンの成因 2】

○ (①が) 堆積した

②<1 点> 【モレーンの形状】

○堤防状／土手状／丘

4

問 3 ※ア～ウの記号が無いものは加点しない。

●が河口でないものは加点しない。

問 4(3) 4 点

島の一部が北極圏にかかる高緯度にあるため北東部には寒帯が分布するが、南西沖に流れる暖流の北大西洋海流の影響を受ける南西部には温帯が分布する。

【加点ポイント】

①<2 点> 【北東部が寒帯である理由】

○高緯度である／北極圏にかかる

×北に位置する

②<2 点 (1 点×2)> 【南西部が温帯である理由】

○暖流が流れる →1 点

○北大西洋海流 →1 点

問 6(4) 5 点

※ 【指定語句】 EU 量産車 労働力 3 つ全て 下線付き で使用

☆☆ 指定語句不使用は、指定語句 1 つにつき 1 点減点。
ただし、解答中のどこかで使用していれば減点しない。
下線の付け忘れは、複数あっても「1 問につき 1 点」のみ減点する。

安価な労働力が豊富な東欧諸国がEUに加盟し、従来スペインで生産されていた量産車の生産が移転したから。

【加点ポイント】

①<1 点> 【2000 年以降の生産台数減少の理由】

- 量産車の工場が東欧諸国に移転した
／東欧諸国での量産車の生産が増加した

②<4 点 (2 点×2)>

- 東欧諸国のEU加盟／EUの東欧への拡大 →2 点
- 東欧諸国の安価な労働力／東欧諸国の方が労働力が安い →2 点